



大杉東小だより

令和8年1月8日 NO. 11

江戸川区立大杉東小学校 校長 高橋 真

新年あけましておめでとうございます

今年も穏やかな日差しの下、新年を迎えることができました。新年あけましておめでとうございます。令和8年も、子供たちの健やかな成長を願い、日々の笑顔を大切に、地域の皆様や保護者の皆様のご支援をいただきながら、子供たち一人一人の資質と能力をさらに伸ばし、子供たちと共に「夢のある学校」を築いていきたいと思います。教育活動へのご理解並びにご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

さて、今年の干支は「丙午（ひのえうま）」。「丙」は十干の3番目で、「火」の要素をもち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされています。「午」は十二支の第7番目で「馬」を表します。馬は古来より人間と共に生きてきた動物であり、駿足をもち、独立心が強く、人を助けてくれる存在。ですからこの組み合わせである「丙午」は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる年」となるようです。新校舎における教育活動がますます勢いを増し、子供たちの能力が存分に発揮される、そんな1年と言えます。

前回（60年前）の「丙午」は、丙午に生まれた女性の気質に関する迷信が影響し、前年に比べ25%も出生率が低下したそうです。しかし、この年の3月に日本の総人口が1億人を突破した記念すべき年であり、私の大好きな「サッポロ一番しょうゆ味」や「ゴールデンカレー」、「チャルメラ」、「ポッキー」などが発売されたのもこの年だそうです。また、ウルトラマンシリーズもテレビ放映が開始されました。世の中の男の子たちが夢中になって真似した光景が目に浮かびます。

この1年、子供たち一人一人が健康で安心して学校生活を送り、学習や運動にエネルギーに挑戦を重ねる中で新たな自分を生み出す。そんなすてきな1年になることを願っています。

『登校時間前の小学生の居場所づくり事業』がスタートします！

江戸川区は、今年度2学期より子育て支援の一環として、登校時間前の居場所づくりを区内9校の小学校でスタートさせました。この事業は、令和8年度中にはすべての小学校で実施する予定となっていますが、先月教育委員会から、次期実施校（実施時期は令和8年2月以降）に本校が決定した旨連絡がありました。体制が整い次第、実施となります。それまで段階を踏んで準備を進めたいと思います。

【事業内容】 ※詳しい内容（申し込み方法など）については、後日、案内をテトル配信します。

- 実施時間：平日の午前7時30分から8時まで
- 実施場所：すぐすぐスクールルーム
- 対象児童：保護者が児童の登校時刻より早く出勤する等により、希望するご家庭の児童（全学年対象）
- 見守り体制：シルバー人材センターの方3名
- 活動内容：読書中心に静かに過ごす

【変更点】

（2月から）

- 普段から早めに登校している児童は、8時登校を目指して自宅を出るようにしてください。事業開始までは、ご家庭の都合で早めに登校した児童は、これまでどおり教室で静かに過ごさるようにします。

（3月から）

- 事業対象児童以外の登校時間を8時～8時10分に変更します。事業対象児童と区分けするため8時までは校舎内に入れなくなります。玄関前スクールストリートでの待機となります。

- 保護者の皆様は、朝の旗振り時間の開始時刻を10分、終了時刻を5分遅らせてください。

- 時程を変更する関係で、下校時刻が現行より5分遅くなります。習い事などの時間を調整してください。

【留意点】

- 事業対象児童に関しては、地域や保護者の朝の旗振りがありません。保護者の責任で登校させてください。事業の最終受け入れ時刻は7時50分となります。

- 金管バンド部の朝練は、これまでどおりの時間帯で行います。玄関に入る扉で分けします。

- 事業実施時間の見守りは外部委託となります。緊急事態においては学校も関与いたしますのでご安心ください。